

# 決意の言葉

防災シンポジウム

「新型コロナウイルス感染症蔓延下の災害対応」

高槻市長 濱田 剛史

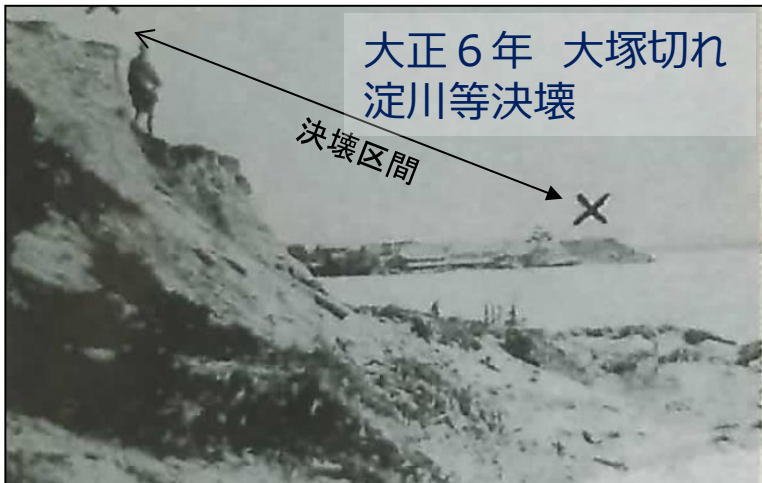
MY LIFE,

MORE LIFE.

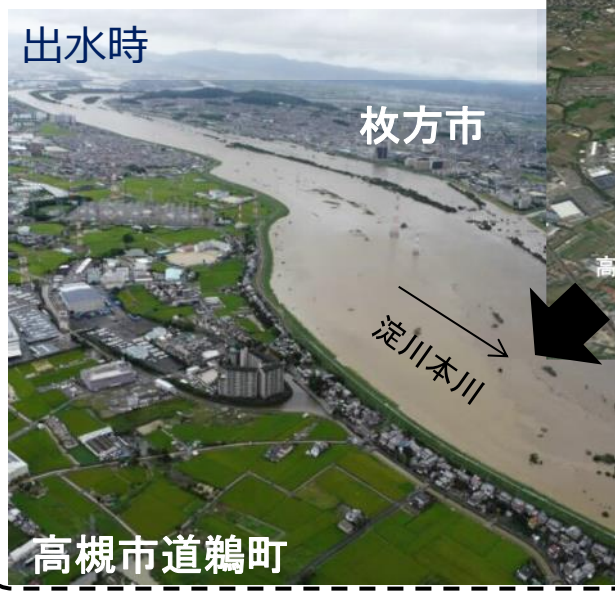


## 2. 災害の経験

### ◆過去の水害



平成25年台風第21号出水



過去に大規模な水害



## 2. 災害の経験

### ◆近年の災害（地震）

平成30年6月18日 大阪府北部地震

最大震度 6弱

- ・人的被害 死者2人、負傷者40人
- ・住宅等被害 22,775件  
(全壊11件、大規模半壊2件、半壊247件、一部損壊22,515件)
- ・避難者数等(最大) 107か所、613人、47日間
- ・市内断水等 約85,000戸

市南部の被害状況



水道管破損状況



応急給水状況



## 2. 災害の経験

### ◆近年の災害（風水害）

平成30年台風第21号

最大瞬間風速54.7m/s（高槻市消防本部）

- ・市域全域で1000件以上の通報
- ・北部山間地域（檜田）ライフライン被害  
停電(9/4～9/18)、断水(9/4～9/17)、  
通信障害(9/4～10/4)
- ・避難所(最大) **26か所、371人**

平成30年台風第24号

避難所(最大) **33か所、907人**

⇒台風等初期避難場所を追加して開設

避難者の  
大幅な増加



大規模な倒木

大規模な倒木



電柱の損壊



体育館屋根の損傷

### 3.市民の防災意識の向上に向けて



はにたんと学ぶハザードマップ (学習動画)



**高槻市 Takatsuki City** 放送やサイレンが聞こえたら様々な手段で確認を!

**災害時には、自ら情報収集を行い適切な避難行動を取りましょう。**

**緊急速報メール**

**高槻市ホームページ**

**防災行政無線(屋外スピーカー)を通じ防災情報を放送します。**

**NHK総合テレビのd(データ放送)ボタン**

**避難勧告・避難指示(緊急)発令時には放送前にサイレンを鳴らします。**

**放送内容を確認したい場合は** **072-674-7476** (通話料がかかります)

電話サービス専用番号

防災情報マグネットシートを全戸配布

市域全域を対象に大防災訓練を実施  
避難所129箇所開設 うち40箇所避難所運営訓練を実施  
(避難所運営委員会【地域・避難者・行政】)

- ◆ 給水タンク組立
- ◆ 段ボールベッド、簡易トイレ組立
- ◆ 情報伝達共有

◆ 淀川大塚切れから100年となる平成29年10月1日（日）に記念事業を開催



淀川大塚切れ 100年  
宣言文

淀川では、明治29年の河川法制定後、本格的な治水工事が始まり、大正6年の「大塚切れ」を契機に更に堤防の嵩上げや拡張、補強などを実施、これまで綿々と治水事業を推進してきた。その結果、淀川流域全体の治水安全度を飛躍的に向上させ「大塚切れ」からの100年間、淀川本川の堤防が決壊することは無かった。

淀川流域は、上流に日本最大の湖・琵琶湖を抱えていることから、流域外も含め、治水、利水、環境などの恩恵を受け、地域の発展を遂げてきた。

しかしながら、近年、全国各地で台風や集中豪雨による災害や超過洪水の発生が年々増加しており、淀川流域においても、戦後最大の規模に匹敵する洪水を平成25年に経験している。平成25年台風18号洪水では、桂川で越水するなど、非常に緊迫した危険な状態であったが、上流のダム群等で計画以上に洪水を貯めたことや、瀬田川洗堰の全開操作等により、流域全体でリスクを食いながら、からくも中・下流域の堤防決壊は免れた。

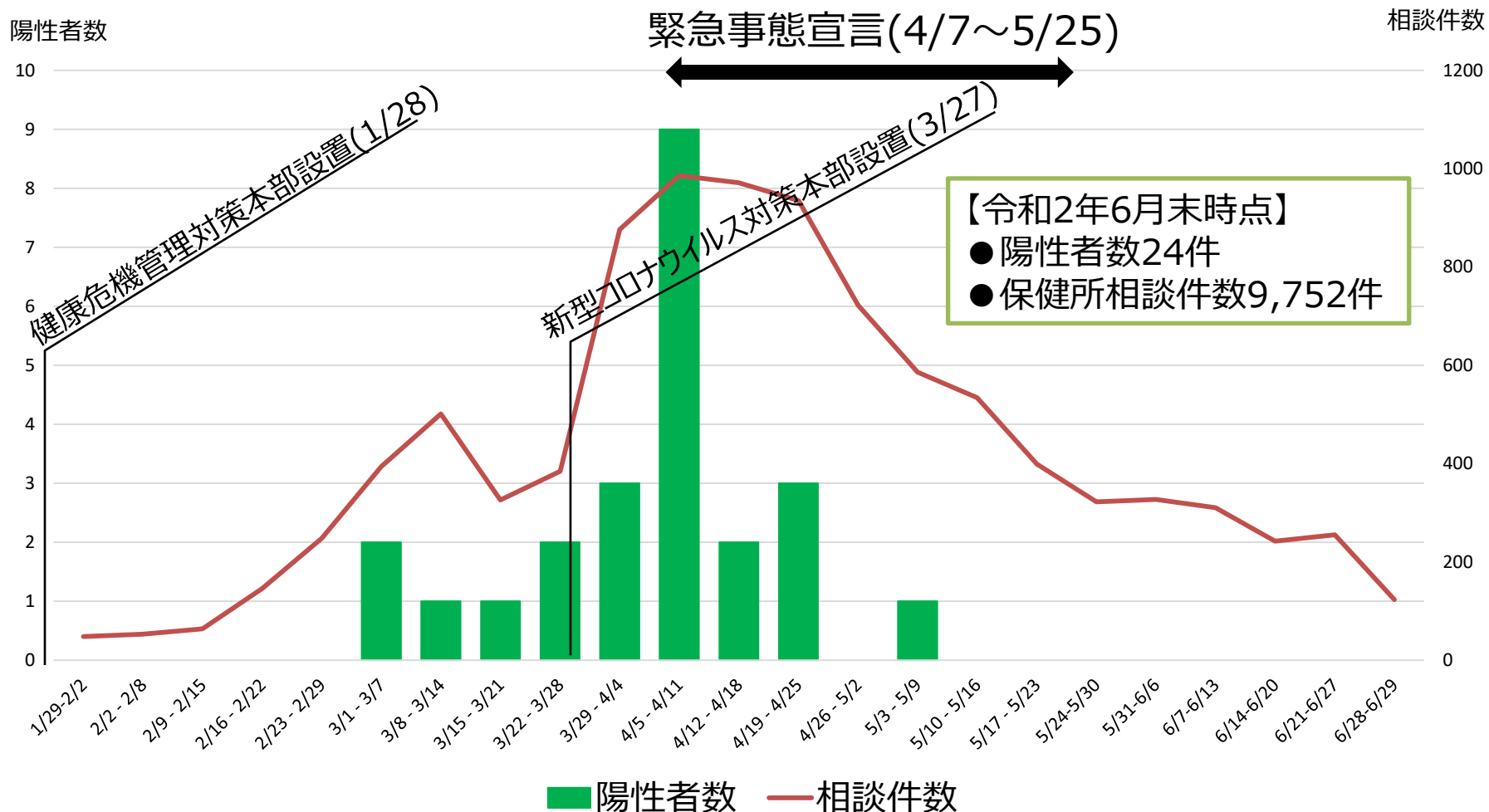
こうした背景を踏まえ、「大塚切れ」から100年である本日、淀川流域の首長を含む行政関係者が集結し、想定される最悪のシナリオを念頭に、淀川流域における将来に向けたあり方などを議論する「大塚切れ100年淀川サミット」を開催した。

このサミットでは、先人たちのご苦労に感謝するとともに、昭和5年に建立された大塚切れ洪水記念碑の最後に刻まれている、「居安必勿忘危（安に居て必ず危を忘るること勿れ）— 安楽に暮らしていても、絶対に危機のあることを忘れてはならない」との言葉をいましめに、次のどおり、未来に向けて流域に暮らす人々と共に歩んでいくことをここに宣言する。



## 4. 「新型コロナウイルス感染症」対応状況

### ◆市内陽性者等状況（令和元年6月末時点）





## 4. 「新型コロナウイルス感染症」対応状況

### ◆高槻市新型コロナ防衛アクション

# 高齢者の命を守る！

## 高槻市新型コロナ防衛アクション

### 高齢者の命を守る

# 3つのアクション

#### 1 うつらない行動

- 「マスクの着用」と「手洗いの徹底」を
- 「目」「鼻」「口」は触らない
- 栄養バランスの良い食事、適度な運動、十分な睡眠で免疫力のアップを

#### 2 うつさない思いやり

- 毎日の健康観察（体温測定、体調管理）は確実に
- 室内の換気はこまめに、飲食中の会話は控えめに
- 特に若い世代が高齢者と接するときは、感染対策の徹底を

#### 3 “オール高槻”で実践

- 市民・事業者・行政が高齢者への思いやりで感染対策を徹底

#### ■基本方針

「うつらない行動」

「うつさない思いやり」で、

高齢者の命を徹底的に守る！

～「新しい生活様式」を踏まえ、一人ひとりができる感染対策をオール高槻で実践～

## 5. 災害時における感染症対応

### ◆避難所・資器材の準備

#### 《施設の準備》

- ・陽性患者等の専用避難所の設置
- ・避難所内の「発熱者等専用スペース」の選定等

#### 《感染対策用資器材の配備》

- ・非接触型体温計、ダンボールベッド、パーティション、フェイスシールド等



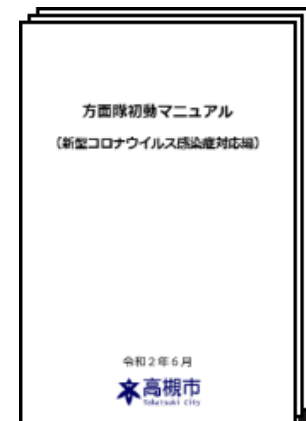
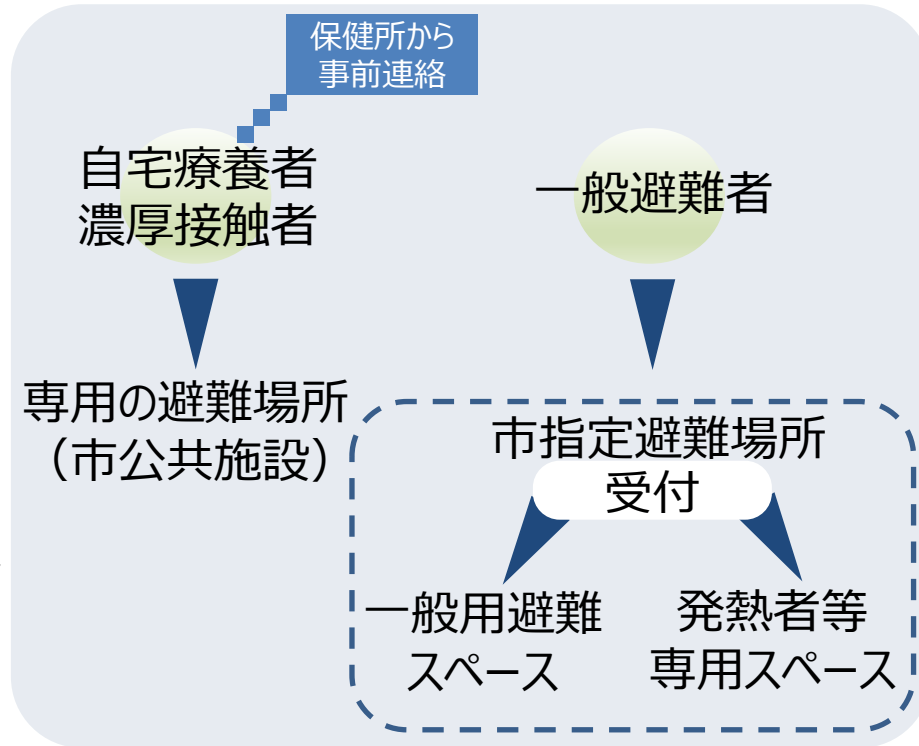
### ◆職員体制の確保

#### 《災害対策本部【市保健所】（陽性患者等の対応）》

- ・新型コロナウイルス感染者等避難所運営マニュアルの作成

#### 《避難所対応職員（一般避難者の対応）》

- ・方面隊初動マニュアル（新型コロナウイルス感染症対応編）の作成
- ・方面隊研修の実施



# 5. 災害時における感染症対応

## ◆市民への広報の実施

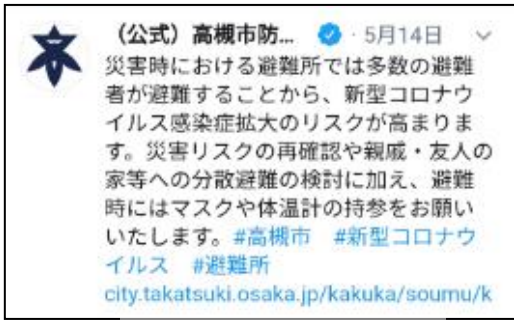
### 《紙媒体》

- ・広報誌6月号に風水害特集と合わせて市民へのお願いを掲載
- ・自治会回覧
- 《ホームページ・SNS等での発信》
- ・高槻市ホームページ、ツイッターへの掲載
- ・高槻市LINE公式アカウントの開設

このページには、高槻市が作成した防災・感染症対応に関する様々な広報資料が紹介されています。左側には「助け合いが何より大切」というテーマのポスターがあり、右側には「立寄り避難? 高所避難? 早めの行動が重要」というポスターが目を引きます。また、新型コロナウイルス感染症に関する注意喚起のポスターも一部見えます。



市ホームページ



市防災ツイッター



市公式アカウント開設

市広報誌6月号

NHKでの放送

NHK  
新型コロナウイルス対応 自治体の避難所対策  
避難時の対応(高槻市)  
避難所に行く場合  
マスク・体温計・アルコール消毒液の持参  
発熱・せきなどの症状が出た場合  
専用スペースに移動

### 《メディアでの紹介》

- ・NHK等の取材を通じて、市の取組や市民へのお願いを紹介

## 6. 「決意の言葉」



淀川大塚切れ洪水記念碑（高槻市大塚町）

淀川の水は永遠に流れ続け  
淀川水流千古  
災害となって降りかかって来るときも  
ある  
變災來自有時  
人はそれも自然の摂理と受け止め  
世人能思天意  
安楽に暮らしていても、  
居安必勿忘危  
絶対に危機のあることを忘れてはならない

これまで以上の国・府・近隣市町の連携を

MY LIFE,

MORE LIFE.